資料１

令和７年度
第２回　小川町地域公共交通活性化協議会

小川町デマンドタクシー
運行形態変更後の利用状況について
（令和６年４月１日～令和７年３月３１日）

令和７年８月

【おさらい】利用方法の変更内容（令和６年４月１日～）

運行開始から5年が経過し、利用件数の増加やタクシー運賃の改定など事業環境の変化があったことを踏まえ、下記のとおり運行形態を変更しました。

変更内容

	＜これまで＞	＜令和6年4月1日～＞
利用料金	500円	500円（タクシー運賃が1，500円未満の場合） 1，000円（タクシー運賃が1，500円以上の場合） 1，500円（タクシー運賃が2，500円以上の場合）
年末年始の運休日	12月28日から1月5日まで	12月29日から1月3日まで
乗降ポイント	医療施設、スーパーなど 198か所	従前の乗降ポイントに加え、 社会福祉施設、理容院・美容院等を新たに追加
キャンセル料金	500円	全額利用者の方の負担（1，000円）

本資料の構成

- １．利用方法変更後（令和６年４月～）の利用実績
  - ① 利用件数
  - ② 利用者の属性
  - ③ 利用料金
  - ④ 町負担額
  - ⑤ 利用時間帯
  - ⑥ 乗降場所
- ２．他都市での料金見直し後の変化
  - ① 東松山市
  - ② 川島町
- ３．利用方法変更後の状況（まとめ）

１．利用方法変更後（令和６年４月～）の利用実績

① 利用件数

・料金改定後の利用件数は、前年に比べ約2～3割程度（実利用者数で見ると約2割程度）少ない水準で、令和6年度の利用件数は22,990件です。
・令和6年10月以降の傾向を見ると、大きな変化は見られません。

料金改定後の利用件数（令和6年4月～）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	R5	2,326	2,440	2,647	2,702	2,796	2,782	2,743	2,512	2,337	1,983	2,298	2,488	30,054
	R6	1,796	1,777	2,057	2,190	1,958	1,914	2,080	2,012	2,029	1,694	1,682	1,801	22,990

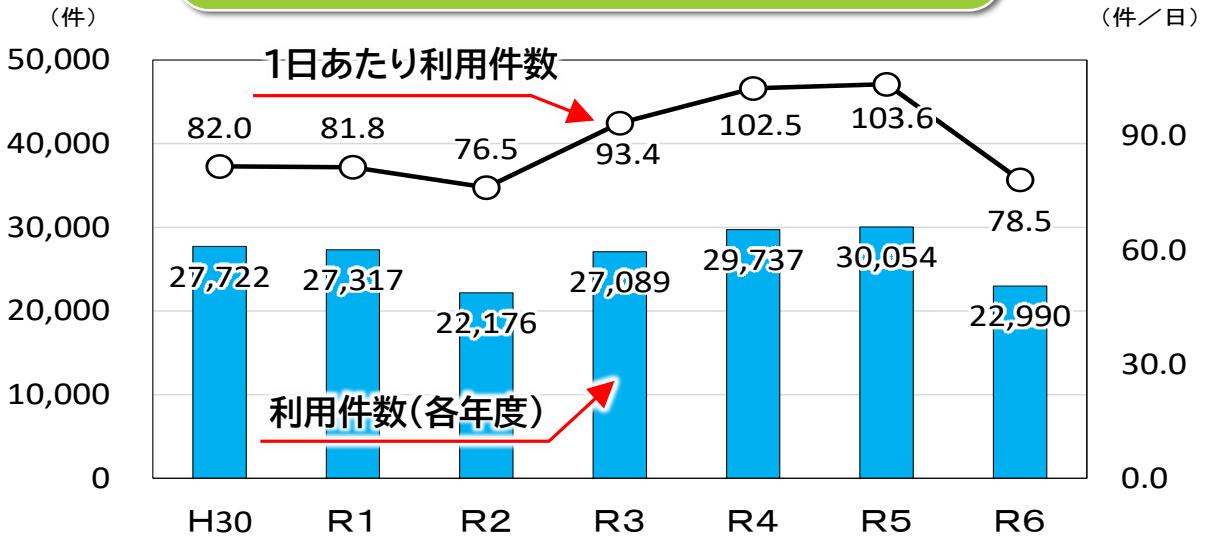
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
1日あたり利用件数	R5	97	102	102	108	108	116	110	105	102	94	100	100	104
	R6	72	74	82	84	75	83	80	84	85	74	77	72	79
	前年同月比	-26%	-27%	-20%	-22%	-30%	-28%	-27%	-20%	-17%	-22%	-23%	-28%	-24%

料金改定後の実利用者数（令和6年4月～）

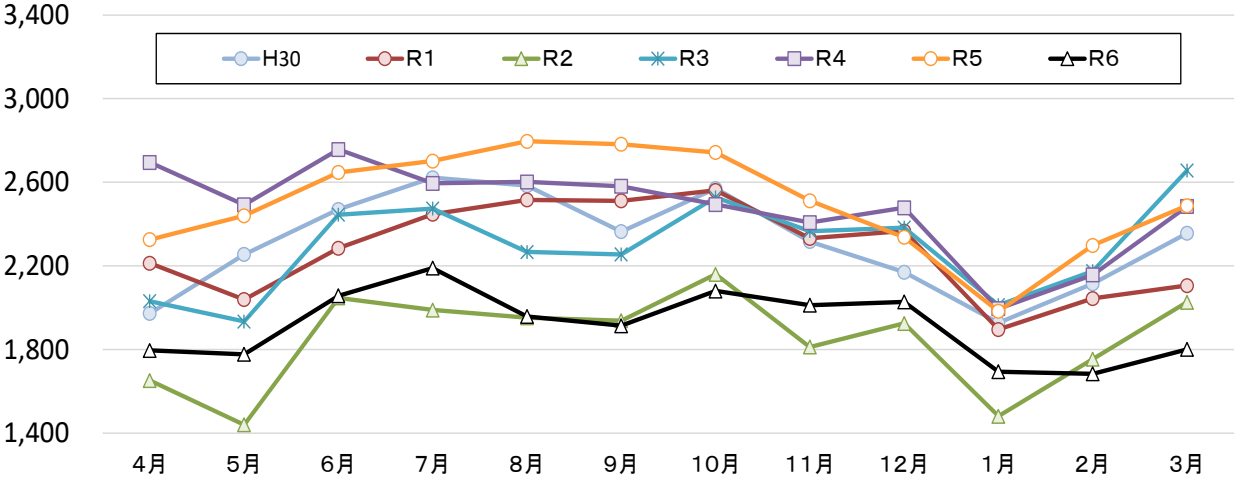
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
実利用者数	R5	599	620	621	631	662	643	620	598	567	533	580	575	604
	R6	502	509	536	539	507	512	526	504	488	432	445	470	498
	前年同月比	-16%	-18%	-14%	-15%	-23%	-20%	-15%	-16%	-14%	-19%	-23%	-18%	-18%

① 利用件数

年間利用件数の推移（運行開始～現在まで）



月別利用件数の推移（運行開始～現在まで）



② 利用者の属性

・利用状況を居住地別に見ると、中心部から遠い地域では、令和5年度に比べて利用割合が低下しています（町境界あたりは前年度からの減少割合が50%以上の地域もあり）。
・令和6年10月以降の傾向を見ると、大きな変化は見られません。ただし、小さな変化として、腰越・青山・高谷・勝呂・みどりが丘で利用が微減しています。

居住地別の利用件数

		R5		R6		増減割合
		利用件数	構成比	利用件数	構成比	
小川	大塚	3,163	10.5 %	3,203	13.9 %	1%
	小川	2,677	8.9 %	2,689	11.7 %	0%
	角山	1,274	4.2 %	1,258	5.4 %	-1%
	下里	830	2.8 %	328	1.4 %	-60%
大河	腰越	2,750	9.2 %	2,205	9.6 %	-20%
	青山	2,570	8.6 %	2,251	9.8 %	-12%
	上古寺	273	0.9 %	179	0.8 %	-34%
	下古寺	94	0.3 %	80	0.3 %	-15%
	増尾	728	2.4 %	374	1.6 %	-49%
	飯田	310	1.0 %	244	1.1 %	-21%
八和田	上横田	343	1.1 %	268	1.2 %	-22%
	下横田	329	1.1 %	129	0.6 %	-61%
	中爪	437	1.5 %	204	0.9 %	-53%
	奈良梨	408	1.4 %	189	0.8 %	-54%
	能増	95	0.3 %	15	0.1 %	-84%
	高見	164	0.5 %	39	0.2 %	-76%
	高谷	1,188	4.0 %	1,012	4.4 %	-15%
	伊勢根	0	0.0 %	1	0.0 %	―
	西古里	130	0.4 %	9	0.0 %	-93%
	鷹巣	2	0.0 %	0	0.0 %	-100%

		R5		R6		増減割合
		利用件数	構成比	利用件数	構成比	
竹沢	笠原	472	1.6 %	308	1.3 %	-35%
	木部	1,736	5.8 %	1,473	6.4 %	-15%
	木呂子	784	2.6 %	309	1.3 %	-61%
	勝呂	2,983	9.9 %	2,054	8.9 %	-31%
	原川	273	0.9 %	247	1.1 %	-10%
	靭負	842	2.8 %	607	2.6 %	-28%
東小川		3,860	12.8 %	2,555	11.1 %	-34%
みどりが丘		1,339	4.5 %	760	3.3 %	-43%

【減少割合が50%以上の地域】

ピンク：
前年度からの減少割合が50%以上の地域

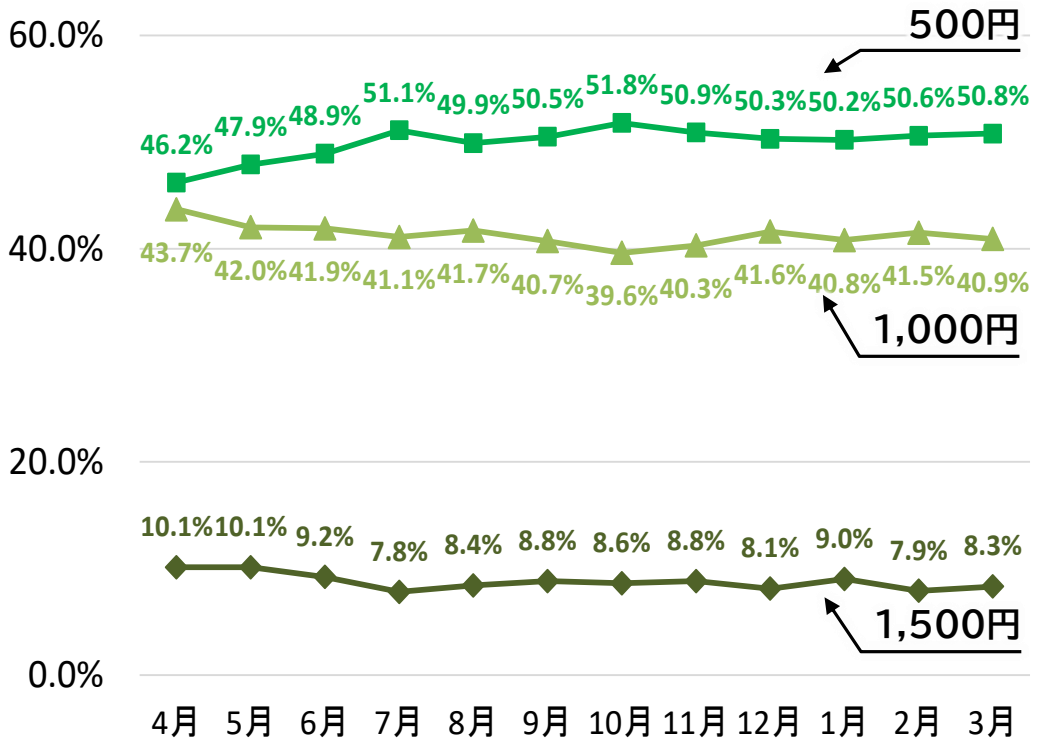
③ 利用料金

・利用料金は、改定前の500円での利用が約5割で、最も高い1,500円での利用は約1割です。
・1,000円・1500円での利用割合は、月を追うごとに微減傾向にあります。利用距離が短縮されるような利用方法の工夫がなされていると考えられます。
・ 令和6年10月以降の傾向を見ると、大きな変化は見られません。ただし、小さな変化として、上記の傾向が進んでいる状況が見られます。

料金改定後の利用料金（令和6年4～3月）

	R6(4～9月)		R6(4～3月)	
利用料金	件数	割合	件数	割合
500円	5,750	49.2%	11,488	50.0%
1,000円	4,888	41.8%	9,489	41.3%
1,500円	1,054	9.0%	2,013	8.7%
合計	11,692	100%	22,990	100%

５００円（メーター料金が１、５００円未満の場合）
１，０００円（メーター料金が１，５００円以上の場合）
１，５００円（メーター料金が２，５００円以上の場合）



③ 利用料金

・デマンド利用者のタクシーメーター料金の内訳は、タクシー料金が改定されたことで令和5年12月以降、1,000円未満が大幅に減少し、2,000円以上が増加していました。

・デマンドタクシー料金が改定さた令和6年4月以降は、1,500円未満の利用割合が大幅に増加しており、『1,500円以上2,000円未満』『2,500円以上』が減少しています。

・この傾向を見ると、デマンド利用料金が変わる境界となる『メーター1,500円・2,500円』の前後では、なるべく次の料金帯にならないような利用方法がなされていると想定されます。

・令和6年10月以降の傾向を見ると、大きな変化は見られません。ただし、小さな変化として、上記の傾向が進んでいる状況が見られます。

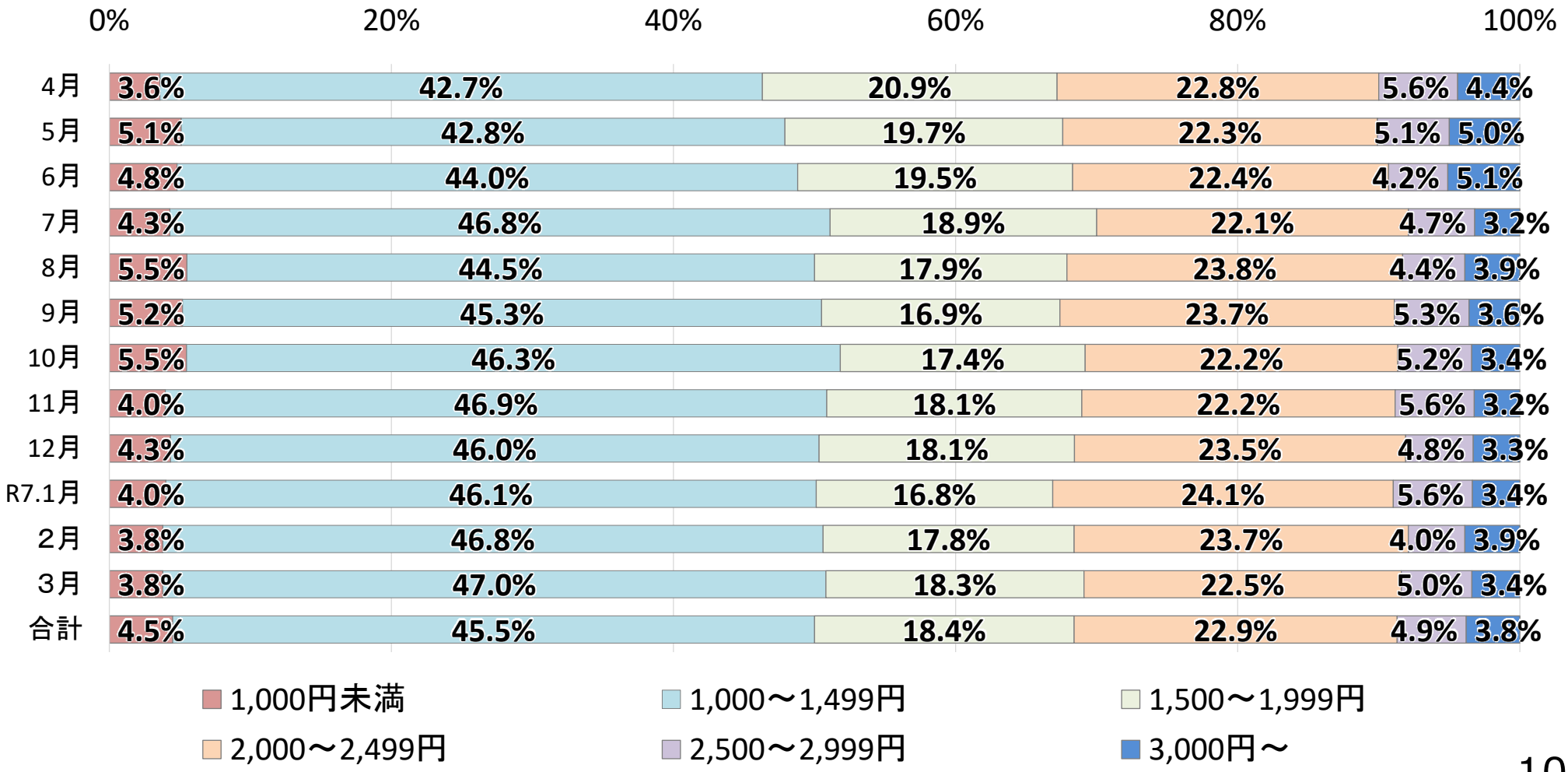
デマンドタクシー利用者のメーター料金の内訳

タクシーメーター料金	R5年度(4～11月)	R5年度(12～3月) ※タクシー料金改定(R5.11.20～)後	R6年度(4～9月) ※デマンドタクシー料金改定後	R6年度(4～3月) ※デマンドタクシー料金改定後
1,000円未満	12.1%	2.1%↓	4.7%↑	4.5%↑
1,000～1,499円	30.7%	30.8%↑	44.5%↑	45.5%↑
1,500～1,999円	27.9%	25.7%↓	19.0%↓	18.4%↓
2,000～2,499円	19.0%	25.2%↑	22.8%↓	22.9%↓
2,500～2,999円	6.8%	9.9%↑	4.8%↓	4.9%↓
3,000円～	3.4%	6.3%↑	4.2%↓	3.8%↓

デマンド:500円
デマンド:1,000円
デマンド:1,500円

③ 利用料金

デマンドタクシー利用者のメーター料金の内訳



④ 町負担額

- 料金改定後の町負担額は、前年に比べ約2割強程度少ない水準で、令和6年度の総額は20,194,990円（運行開始当初程度の水準）です。
- 令和6年10月以降の傾向を見ると、大きな変化は見られません。

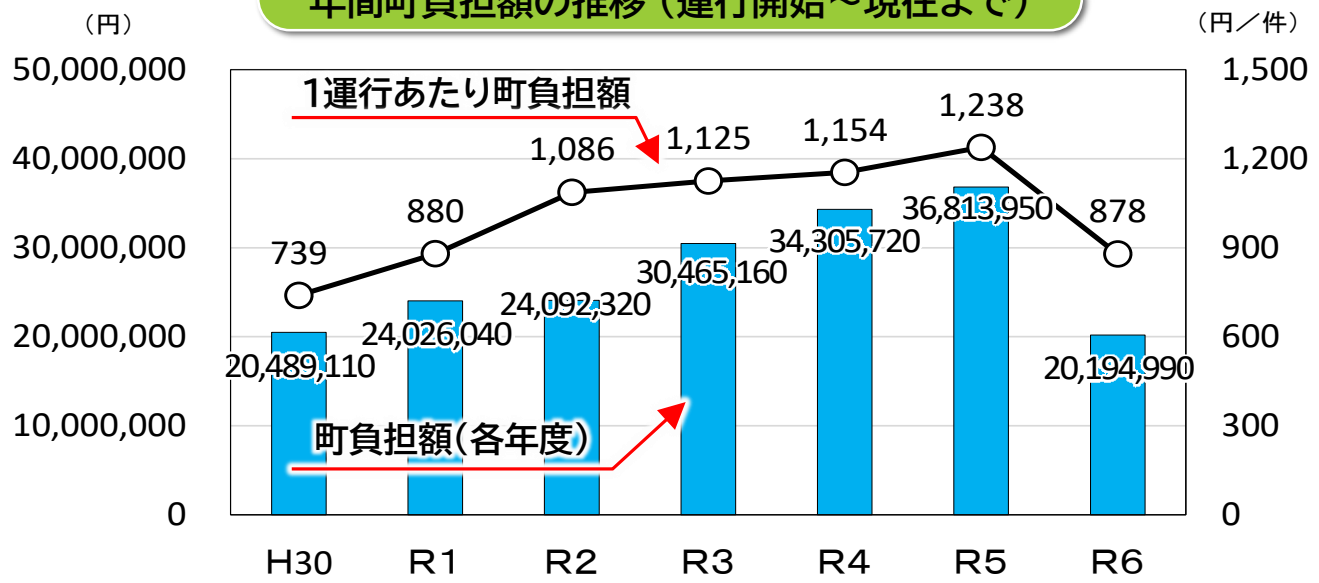
料金改定後の町負担額（令和6年4月～）

R6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
町負担額	1,606,450	1,579,660	1,820,880	1,880,610	1,694,870	1,684,100
1運行あたり町負担額	894	889	885	859	865	879
前年同月比	-23%	-24%	-23%	-25%	-24%	-26%

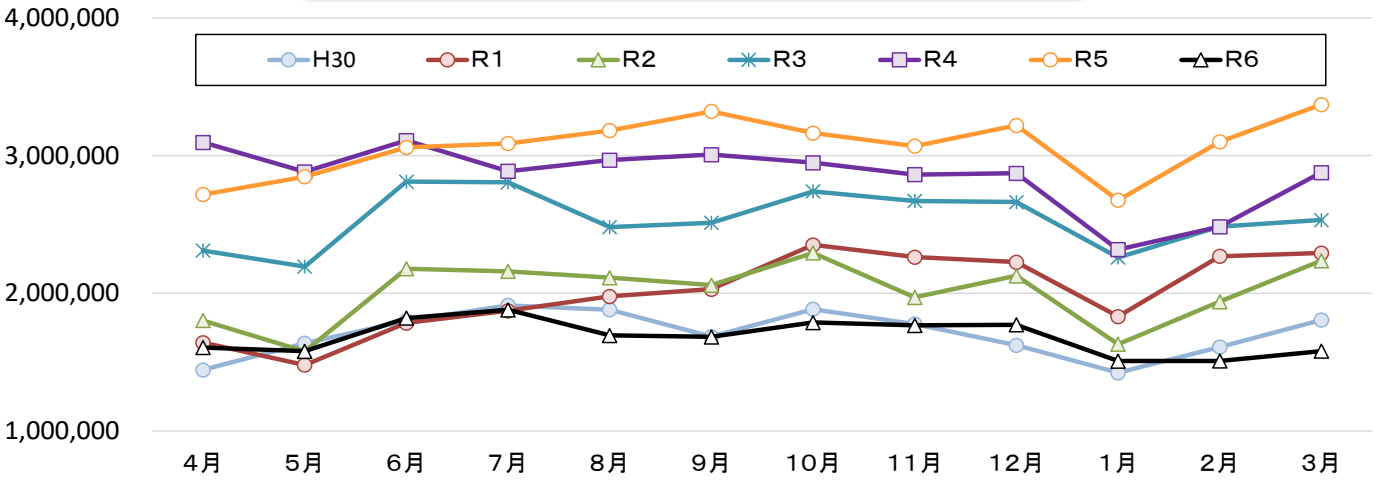
R6年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町負担額	1,790,200	1,767,300	1,772,360	1,508,840	1,509,090	1,580,630
1運行あたり町負担額	861	878	874	891	897	878
前年同月比	-25%	-28%	-37%	-34%	-34%	-35%

④ 町負担額

年間町負担額の推移（運行開始～現在まで）



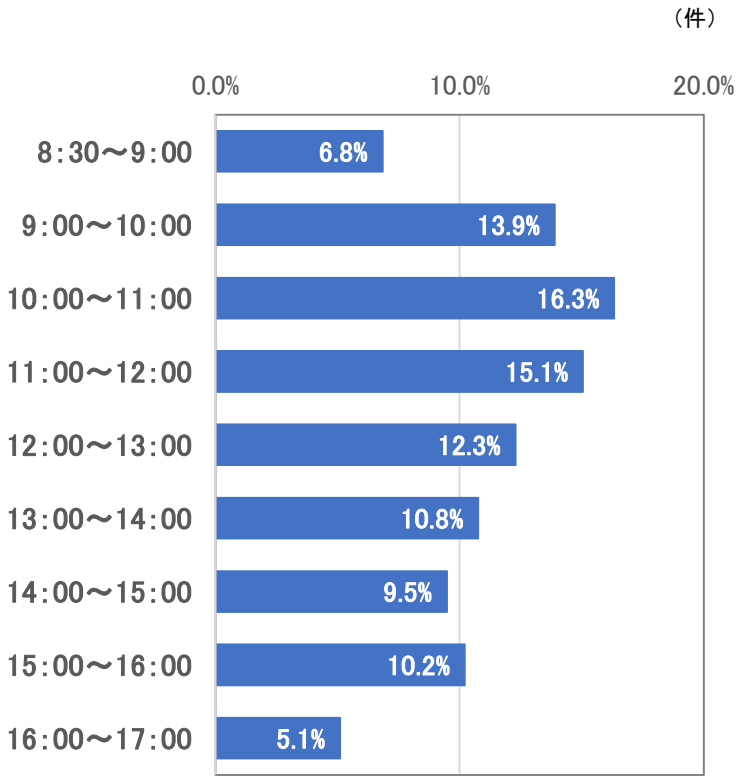
月別町負担額の推移（運行開始～現在まで）



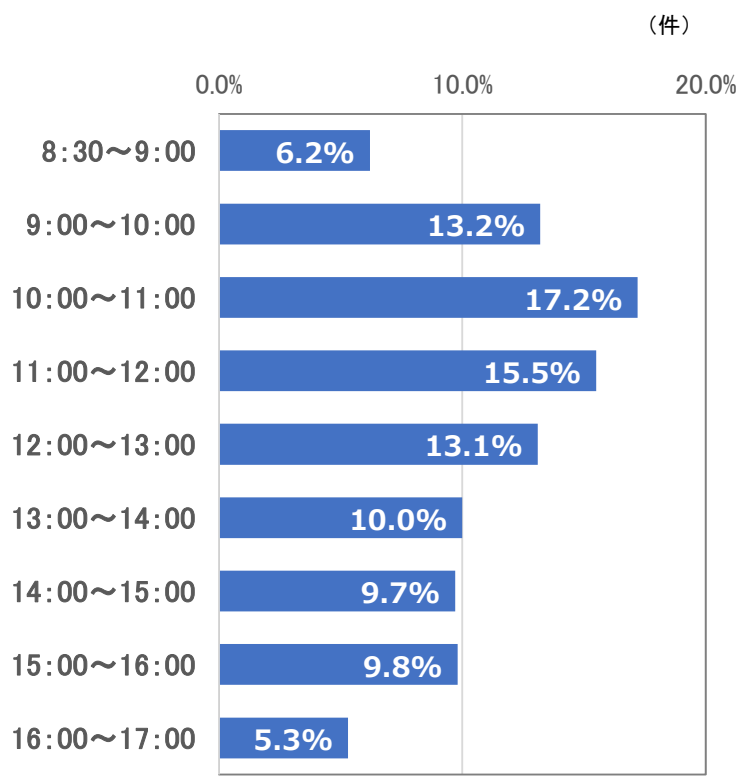
⑤ 利用時間帯

・利用時間帯は、運行形態を変更した令和6年4月も大きな変化は見られません。
・小さな変化として、午前の利用が10時台を中心に微増・午後の利用が微減しています。

利用時間帯（令和5年度）



利用時間帯（令和6年度）



⑥ 乗降場所

- 乗降場所を前年度と比較すると、利用件数が前年度より減少している中で、スーパー等の利用が減少しています。
- 令和6年10月以降の傾向を見ると、大きな変化は見られません。ただし、小さな変化として、ヤオコーみどりが丘店の利用に微減傾向が見られます。P7地域別の利用状況にあるように、みどりが丘や高谷の利用が微減していることと関連があると考えられます。
- また、セブンイレブン東小川店の利用が微増しており、長距離利用になりやすい周辺居住者が近距離で買物をするケースが増えている可能性が考えられます。

降車地

	R5年度	件数
1	小川赤十字病院	2,265
2	ヤオコー小川ショッピングセンター	2,235
3	小川町駅	1,364
4	ヤオコーみどりが丘店	657
5	瀬川病院	530
6	埼玉りそな銀行小川支店	408
7	小川町役場	365
8	大野クリニック	344
9	さくら整形外科クリニック	323
10	野崎医院	273
11	飯塚整形外科医院	249
12	新井眼科クリニック	187
13	竹沢診療所	185
14	木下医院	180
15	宏仁会小川病院	173

	R6年度（4～9月）	件数
1	小川赤十字病院	902
2	ヤオコー小川ショッピングセンター	881
3	小川町駅	524
4	ヤオコーみどりが丘店	201
5	埼玉りそな銀行小川支店	167
6	瀬川病院	152
7	小川町役場	143
8	大野クリニック	117
9	野崎医院	116
10	さくら整形外科クリニック	113
11	飯塚整形外科医院	102
12	竹沢診療所	88
13	新井眼科クリニック	75
14	木下医院	71
15	田中眼科医院	70

	R6年度（4～3月）	件数
1	ヤオコー小川ショッピングセンター	1,795
2	小川赤十字病院	1,729
3	小川町駅	1,006
4	埼玉りそな銀行小川支店	337
5	瀬川病院	323
5	ヤオコーみどりが丘店	322
7	小川町役場	305
8	さくら整形外科クリニック	243
9	大野クリニック	230
10	野崎医院	227
11	飯塚整形外科医院	199
12	竹沢診療所	166
13	新井眼科クリニック	148
14	宏仁会小川病院	139
15	田中眼科医院	136

⑥ 乗降場所

・新たに追加された社会福祉施設、理容院・美容院等は、一定数利用されています。

乗車地

	R5年度	件数
1	ヤオコー小川ショッピングセンター	5,494
2	小川町駅	2,401
3	小川赤十字病院	2,009
4	ヤオコーみどりが丘店	899
5	瀬川病院	318
6	カインズ小川店	225
7	おがわまち薬局日赤前店	200
8	竹沢診療所	179
9	宏仁会小川病院	178
10	おがわまち薬局	167
11	原医院	164
11	大河堂薬局	164
13	木下医院	144
14	アイン薬局小川店	143
15	大野クリニック	140

	R6年度（4～9月）	件数
1	ヤオコー小川ショッピングセンター	2,113
2	小川町駅	1,403
3	小川赤十字病院	790
4	ヤオコーみどりが丘店	286
5	瀬川病院	110
6	おがわまち薬局日赤前店	93
7	竹沢診療所	79
8	宏仁会小川病院	79
9	大河堂薬局	67
10	おがわまち薬局	65
11	小川町役場	62
12	カインズ小川店	60
13	アイン薬局小川町店	60
14	原医院	54
15	ローソン小川町駅前店	51

	R6年度（4～3月）	件数
1	ヤオコー小川ショッピングセンター	4,153
2	小川町駅	2,812
3	小川赤十字病院	1,493
4	ヤオコーみどりが丘店	543
5	瀬川病院	176
6	宏仁会小川病院	169
7	おがわまち薬局日赤前店	164
8	竹沢診療所	144
9	大河堂薬局	135
10	カインズ小川店	125
11	おがわまち薬局	121
12	小川町役場	111
13	セブンイレブン東小川店	110
14	アイン薬局小川町店	106
15	ローソン小川町駅前店	101

今年度から追加した乗降場所の利用状況R6年度（4～3月）

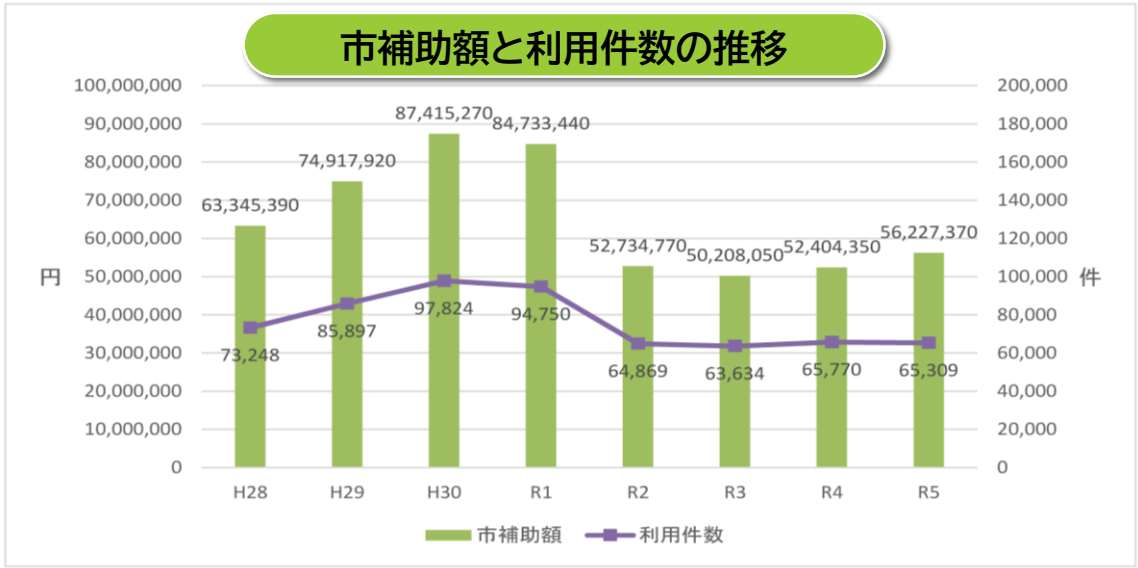
	降車	乗車
社会福祉施設（16か所）	71 件	59 件

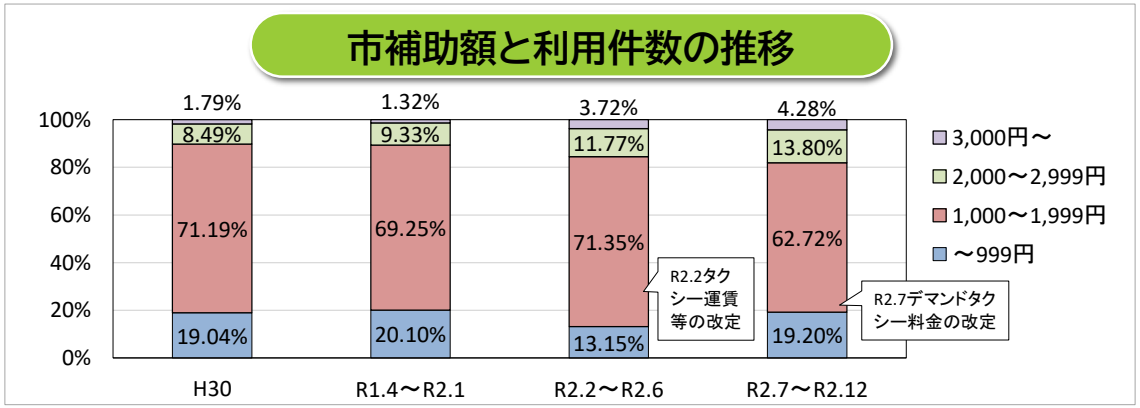
	降車	乗車
理容院・美容院等（61か所）	152 件	105 件

２．他都市での料金見直し後の変化

① 東松山市

令和2年7月に料金改定
【改定前】2000円未満：500円、2000円～：1000円、3000円～：1500円
【改定後】1000円未満：500円、1000円～：800円、2000円～：1000円、3000円～：1500円





・令和2年7月の料金改定の影響で値上げ対象のタクシーメーター距離帯（1,000円以上2,000円未満）の利用割合が減少、1,000円未満の割合が増加。

➡小川町の変化と同様

② 川島町

令和4年1月に料金改定
【改定前】 500円　　【改定後】 2500円未満：700円、2500円以上：1,000円

1日あたり利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
R3年度	38件	35件	50件	44件	35件	39件
R4年度	32件	31件	32件	41件	35件	36件
減少率(R3→R4)	-16%	-11%	-36%	-7%	±0%	-8%
【参考】小川町の減少率(R5→R6)	-23%	-27%	-22%	-19%	-30%	

・令和4年1月の料金改定で利用件数・町負担額ともに小川町と同様の変化

1運行あたり町負担額

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
R3年度	1,783円	1,763円	1,862円	1,725円	1,738円	1,710円
R4年度	1,227円	1,278円	1,316円	1,243円	1,256円	1,289円
減少率(R3→R4)	-31%	-28%	-29%	-28%	-28%	-25%
【参考】小川町の減少率(R5→R6)	-24%	-24%	-23%	-25%	-24%	

３．利用方法変更後の状況（まとめ）

① 利用方法変更後の状況（まとめ）

・4月1日から運行形態を変更したことで、増加し続けていた町負担額が運行開始当初の水準ぐらいまで減少する見込みで、持続可能性が高まる効果が出ています。
半年間の状況を見ると、月によって減少割合の変動が見られるため、引き続き推移を確認する必要があります。

・一方で、実利用者が約2割減少しており、中心部から遠い地域などで利用を控える動きが見られます。半年間の状況を見ると、月によって減少割合の変動が見られるため、引き続き推移を確認し、必要に応じて対応策を検討する必要があります。

従って、今後の対応としては、引き続き利用状況の推移を確認するとともに、関係者へのヒアリング等を行いながら、運行形態変更の影響評価を行っていきます。

① 利用方法変更後の状況（まとめ）

3月までの状況を踏まえて

- 利用件数はわずかに戻りつつある傾向が見られます。利用件数の減少割合に比べ、実利用者の減少割合は変化が少なく、この状況を踏まえると、利用件数が回復してきた要因は「同一利用者の利用頻度が上がったこと」であると考えられます。
- 町負担額の減少効果や、短距離利用をしようとする傾向は、10月以降も同じような水準で見られます。
- 月によって減少割合の変動が見られる状況は、10月以降も見られるため、引き続き推移を確認する必要があります。課題として挙げていた特定地域での利用控えを見る上でも、当該地域は利用自体が多くないため、現時点でのデータサンプル数では判断しづらい状況にあり、引き続き推移を確認する必要があります。

- 新たに見られた傾向として、利用件数がわずかに戻りつつある傾向があり、また、東小川周辺ではこれまでより近距離で目的を果たす利用傾向がわずかに見られるようになってきました。

以上を踏まえると、今年度の9月末ごろまで引き続き推移を確認し、年度間の比較を行う検証をした上で、その後の方向性を判断する必要があります。